

2015年5月29日

各 位

株式会社サボテンパークアンドリゾート
営業部企画広報課 TEL : 0557-51-1115

すみだ水族館×伊豆シャボテン公園 共同特別企画 Facebook ページ『すみだペンギン VS シャボテンカピバラどっち対決』を開設 ～「ペンギン」と「カピバラ」の今年誕生した赤ちゃんの写真を見てかわいいのはどっち！？～

この度、伊豆シャボテン公園（静岡県伊東市富戸 1317 番地 13）と、すみだ水族館（東京都墨田区押上一丁目 1 番 2 号）は、2015 年 5 月 29 日（金）に『すみだペンギン VS シャボテンカピバラどっち対決』の Facebook ページを開設しますのでお知らせします。

本企画は、2014 年 7 月に両園館合同キャンペーンを開催した際に、お客様から「ペンギンとカピバラどっちがかわいい？」という声を多くいただいたことから誕生いたしました。両園館は「すみだペンギン」と「シャボテンカピバラ」の写真や動画を投稿し、「仲良しなのはどっち！？」など 5 つのテーマで対決し、「いいね！」の数を競い合います。また、両園館で今年誕生したばかりのペンギンとカピバラの可愛い赤ちゃんの写真も投稿される予定です。

写真投稿期間は、2015 年 6 月 6 日（土）から 2015 年 6 月 27 日（土）の毎週土曜日、また、2015 年 6 月 17 日（水）には投稿動画対決を実施いたします。本企画の「いいね！」の結果発表は、2015 年 7 月 11 日（土）に、本ページで行います。なお、勝者は敗者側の公式 Facebook ページを 2015 年 7 月 18 日（土）から 1 週間ジャックする権利が与えられます。

今後も『伊豆シャボテン公園』と『すみだ水族館』では、カピバラやペンギンなどの「生き物」に関する様々なイベントの企画と情報発信をしてまいります。

「すみだペンギン vs シャボテンカピバラどっち対決」 Facebook ページ
URL <https://www.facebook.com/sumidapenguin.shabotencapybara>



伊豆シャボテン公園



伊豆シャボテン公園

検索

URL izushaboten.com TEL 0557-51-1111

営業時間：9:00～17:00(3/1～10/末) 9:00～16:00(11/1～2/末)

『すみだペンギン vs シャボテンカピバラどっち対決』 Facebook ページ

ページ開設	2015年5月29日(金)	
投稿期間	2015年6月6日(土)～6月27日(土)	
対決内容	2015年6月6日(土)	仲良しなのはどっち!?
	2015年6月13日(土)	よく寝るのはどっち!?
	2015年6月17日(水)	かわいいのはどっち!?(動画)
	2015年6月20日(土)	水の中が似合うのはどっち!?
	2015年6月27日(土)	食べっぷりがいいのはどっち!?
「いいね!」締め切り	2015年7月11日(土)午前9時	
勝利判定基準	2015年7月11日(土)午前9時に対決内容ごとの「いいね!」の数で勝敗を判定。5回の対決のうち勝ち数が多い方が勝利。	
結果発表	2015年7月11日(土)時間は判定が出来次第	
勝者への賞品	敗者側が開設している公式 Facebook ページを勝者が2015年7月18日(土)から1週間ジャックする権利が与えられる。	



↑ 《参考》伊豆シャボテン公園 カピバラの親子



↑ 《参考》すみだ水族館 ペンギンの赤ちゃん

<各施設概要>

<p>伊豆シャボテン公園</p> <p>所在地：静岡県伊東市富戸 1317 番地 13</p> <p>開園：1959年10月22日</p> <p>URL：http://www.izushaboten.com</p> <p>内容：伊豆高原にあるふれあいと感動の動物園。国の天然記念物である大室山のふもとに広がる園内では、1,500種類の世界各地のシャボテンや多肉植物と100種類の動物たちがいる。またリスザルやクジャクなど園内で放し飼いにしている動物たちと触れ合いやえさやり体験ができる。さらに、メキシコ政府から寄贈された中南米の遺跡レプリカや植物を園内に展示している。</p>	<p>すみだ水族館</p> <p>所在地：東京都墨田区押上一丁目1番2号 東京スカイツリータウン・ソラマチ5F・6F</p> <p>開館：2012年5月22日</p> <p>URL：http://www.sumida-aquarium.com</p> <p>内容：約260種約5,000点の水生物と触れ合える都市型水族館。国内最大級の屋内開放プール水槽では、間近でペンギンやオットセイを見られる。またバックヤードや飼育の現場を見ることができ場所があり、お客さま、いきもの及びスタッフが、空気を通してつながっている感覚を体感できる。</p>
---	--